

炭酸水栽培用炭酸水供給器

カーボチャージャー

各種作物溶液栽培のPH調整がカンタンにできる！

カーボチャージャーは特殊な混合器を活用して、炭酸ガスを水や肥料溶液に溶解させて各種植物栽培に役立てる装置です。

炭酸水または肥料溶解炭酸水を栽培植物の根部に供給することにより、施用前より生育の促進が期待できます。

PHを適正に補正することにより
結果として一般的に得られる作用：

- ☆ 根量増加
- ☆ 肥料吸収率の増加
- ☆ 肥料の溶解度向上



装置外観（※）

肥料の溶液への溶解度上昇と植物の肥料吸収効率の増進、および静菌効果による病害の抑制や軽減が期待できます。

カーボチャージャーにより得られる効果

- ☆ パイプやノズルの目詰まり軽減
- ☆ ロックウール内での再結晶化の軽減
- ☆ 穏やかな静菌作用 ⇒ 病害の軽減が期待されます。

炭酸式PH調整による、

- ① 静菌作用で安全かつ健全な植物栽培
- ② 溶解性・吸収性アップによる無駄な肥料削減の期待
- ③ 消費者への安全な食品の提供
- ④ 環境保全・改善に結びつくこともある時流にマッチしたエコな栽培



炭酸水未施用



炭酸水施用

※ 機種により多少異なります。

カーボチャージャーでの炭酸水栽培について

☆EC 値を変えることなくPH 調整が可能です。

PH 調整剤を使用する方法と異なり、肥料バランスが崩れません。

一般的に植物が吸収しやすい肥料液のpH 値は5.5 前後と言われています。カーボチャージャーを用いれば、複雑な作業無しに肥料溶液をpH 5.5 に維持出来ます。(※)炭酸ガスを使つてのPH 調整ですので安全・簡単であり、PH の下がり過ぎの心配もありません。

この様にPH 調整された肥料溶液は植物の吸収性が良くなることもあり、吸収されずに廃棄される無駄な肥料の削減も期待出来ます。

また、肥料溶液をカーボチャージャーに通す事により、肥料の溶解度が高まり、従来溶けずに残っていた肥料が溶け(攪拌能力向上)、無駄な肥料を削減でき、更にはパイプやノズル等の詰まりも軽減されます。

植物に対し必要な分の肥料を効率良く与える事により、「肥料の削減、余剰肥料溶液排出による環境破壊の軽減」が期待できます。

また炭酸水は弱酸性であり、静菌効果があります。結果として、病害の軽減にも役立ちます。農業等による殺菌作用のような効果はありませんが、細菌類の抑制にも有効で、日常的に使い続けることができます。

炭酸水は人体に無害ですので、食の安全が問われる今、安心して常用することができます。勿論、正しく本装置を用いれば植物にダメージを与えることはありません。

※ 但し、施用する現場に応じた流量調整などの初期設定が必要になります。

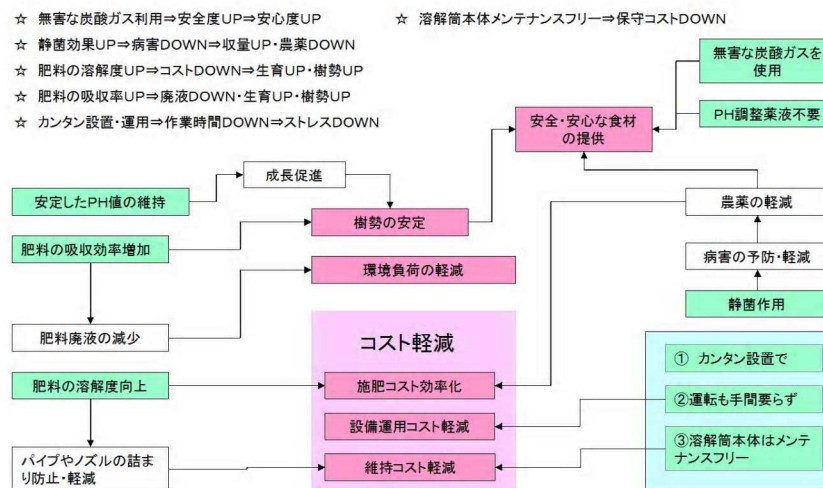
注意：本装置は溶液栽培用の炭酸水を生成するものです。炭酸水自体は植物に害を及ぼすことはありませんが、本装置の設置が実際の収穫向上を確実に保証するものではありません。

植物の育成には気温や日射量、土質、それに肥料成分や施肥のタイミング等の要因が複雑に影響しあいます。炭酸水によるpH 調整は、これらの中の1 要素である溶液を植物の生育に最適化する一助となるものです。

本装置は植物栽培専用であり、他の用途に使用しないでください。目的外使用に対しての一切の責任を負いかねます。

カーボチャージャーの効果 と 得られるメリット

相関図



お問合せは

210-0867

神奈川県川崎市川崎区扇町7-1

昭和電工ガスプロダクツ株式会社

SHOWA DENKO GAS PRODUCTS CO., LTD.

産業機材事業部

電話：044-333-7361